

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度（4学年用） 教科 地歴公民 科目 歴史総合

教科： 地歴公民 科目： 歴史総合 単位数： 2 単位

対象学年組： 第 4 学年 AE 組～ 組

使用教科書：（ 歴史総合 新訂版（実教出版） ）

教科 地歴公民 の目標：

【知識及び技能】近現代史全般及び系統的地理に関して理解するとともに、諸資料を活用して歴史の流れや地理的事象を理解できるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】近現代史全般及び系統的地理に関わる事象の意味や意義について、多面的・多角的に考察できるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】日本及び世界の文化を理解し、尊重する気持ちを醸成する。

科目 歴史総合 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
近現代史に関わる様々な歴史的事象について、広く多角的な視点から考察し、現代的な諸課題の形成に関わる近現代の歴史を理解する。	近現代史の変化に関わる事象について、歴史的な背景と現在とのつながりを考察し、これからの社会についてイメージを持つことができる。	近現代の歴史の変化に関わる諸事象について、よりよい社会の実現を視野に課題を主体的に追及、解決しようとする態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学 期	17 世紀以前のアジアや日本における政治や経済について、貿易などを基に、歴史的な見方・考え方を活用しながら、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、18 世紀のアジアの経済と社会を理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 17 世紀のアジアや日本における各国間の政治的・経済的な結びつきを理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 17 世紀のアジア諸国の経済が欧米諸国に与えた影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、18 世紀のアジア諸国における経済活動の特徴、アジア各地域間の関係、アジア諸国と欧米諸国との関係などを多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 17 世紀のアジアの経済や政治に関して、現代までの流れを大観して考察することができる。	○	○	○	9
	産業革命とその後の欧米諸国の動きについて、中国や日本との関連を、歴史的な見方・考え方を活用しながら、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 産業革命とその後の欧米諸国の動きを、中国や日本と関連づけて理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 産業革命の成立とその影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、アジア諸国と欧米諸国との関係の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 産業革命後の世界市場の形成に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	10
	定期考査			○	○		1
	18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向や、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、歴史的な見方・考え方を活用しながら 18 世紀の国際関係の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、立憲体制と国民国家の形成を理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 18 世紀後半以降の欧米の市民革命や国民統合の動向、日本の明治維新や大日本帝国憲法の制定などを基に、立憲体制と国民国家の形成を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 国民国家の形成の背景や影響などに着目して、主題を設定し、アジア諸国とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、政治変革の特徴、国民国家の特徴や社会の変容などを多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 国民国家と立憲体制に関して、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12
	18 世紀後半の世界の近代化を主題に設定し、諸資料を活用して追究したり解決したりする活動を通して、主題について多面的・多角的に考察し、表現し、現代的な諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 欧米及びアジアの近代化における現代的諸課題の形成に関わる近代化の歴史を理解している。【思考・判断・表現】 日本と清の関係において政治的・経済的な視点に着目し、現代のアジア諸国の経済発展の光と影に着目して、近代化について多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 近代化のもたらす現代的な諸課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12
定期考査			○	○		1	
2 学 期	第一次世界大戦と、その後の日本やアジアの経済成長、ソ連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、歴史的な見方・考え方を活用しながら、第一次世界大戦の性格と惨禍、社会主義革命の意味や影響、第一次世界大戦後の国際協定制の特徴などを、多面的・多角的に考察し、表現することを通して、総力戦と第一次世界大戦後の国際協定制を理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 総力戦となつた第一次世界大戦の特徴、勝敗、日本やアジアの経済成長、ソ連邦の成立とアメリカ合衆国の台頭、ナショナリズムの動向と国際連盟の成立などを基に、総力戦となつた第一次世界大戦の特徴、勝敗や惨禍、第一次世界大戦後の国際協定制の形成をいた経緯やその展開の特徴、日本とアジア及び太平洋地域の関係を理解するとともに、諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 第一次世界大戦の勝敗と第一次世界大戦や社会主義革命が大戦後の世界に与えた影響などに着目し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦の性格と惨禍、社会主義革命の意味や影響、大戦後の日本とアジア及び太平洋地域の関係の変化や軍縮条約・不戦条約など国際協定制の特徴を多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 国際連盟やその後の国際協定制の展開、国際的な軍縮条約や不戦条約などの国際協定制の意義を理解し第一次世界大戦と国際社会に関して、国際社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12
	大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会とマスメディアの発達などを基に、歴史的な見方・考え方を活用しながら、第一次世界大戦後の社会の変容と大衆社会の形成と社会運動との関連などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会とマスメディアの発達などを基に、大衆の政治参加と女性の地位向上、大正デモクラシーと政党政治、大量消費社会と大衆文化、マスメディアの発達など大衆社会の形成と社会運動の広がりを理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 第一次世界大戦前後の社会の変化などに着目して、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、関連付けたりするなどして、第一次世界大戦後の社会の変容と社会運動との関連などを、多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 議会政治に基づく政党内閣制や国家や社会の在り方を模索する多様な思想や運動とその主体の意義に関して、大衆消費社会の萌芽や世論形成におけるマスメディアの重要性を認識し、民主主義社会・資本主義社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる課題を主体的に追究しようとしている。	○	○	○	15
定期考査			○	○		1	
ファシズムの伸長と日本の対外政策、それによる第二次世界大戦の勃発などを基に、歴史的な見方・考え方を活用しながら、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協定制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現することを通して、国際協定制の動揺や第二次世界大戦の勃発の背景に関する事柄を理解する。	教科書（歴史総合 実教出版） 教材プリント パワーポイント資料等	【知識・技能】 ファシズムの伸長と日本の対外政策、それによる第二次世界大戦の勃発などを基に、国際協定制の動揺と崩壊、国際秩序の変容につながった当時の政治制度の特性や国際情勢、第二次世界大戦の展開を理解するとともに、それらに関する諸資料を活用している。【思考・判断・表現】 経済危機の背景と影響、国際秩序や政治体制の変化などに着目して主題を設定し、日本とその他の国や地域の動向を比較したり、相互に関連付けたりするなどして、各国の世界恐慌への対応の特徴、国際協定制の動揺の要因などを多面的・多角的に考察し、表現している。【主体的に学習に取り組む態度】 世界恐慌への日本を含めた各国の対応の意義やその世界に関して、国際社会の一員として、よりよい社会の実現を視野にそこで見られる現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。また情報の統制や世論の形成過程におけるマスメディアの影響の大きさを理解し、現代的な諸課題との関わりを主体的に追究しようとしている。	○	○	○	12	

高等学校 令和8年度（4学年用）教科

保健体育 科目 体育

教科：保健体育 科目： 単位数： 1 単位
 対象学年組：第4学年 組～ 組
 使用教科書：（現代高等保健体育 50 大修館 保体701）

教科 保健体育 の目標： 体育や保健の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって心身の健康を保持増進し豊かなスポーツライフを継続するための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】各種の運動の特性に応じた技能等及び社会生活における健康・安全について理解するとともに、技能を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】運動や健康についての自他や社会の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、他者に伝える力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたって継続して運動に親しむとともに健康の保持増進と体力の向上を目指し、明るく豊かで活力ある生活を営む態度を養う。

科目 体育 の目標： 体育の見方・考え方を働かせ、課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けた学習過程を通して、心と体を一体として捉え、生涯にわたって豊かなスポーツライフを継続するとともに、自己の状況に応じて体力の向上を図るための資質・能力を次のとおり育成することを旨とする。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
運動の合理的、計画的な実践を通して、運動の楽しさや喜びを深く味わい、生涯にわたって運動を豊かに継続することができるようにするため、運動の多様性や体力の必要性について理解するとともに、それらの技能を身に付けるようにする。	生涯にわたって運動を豊かに継続するための課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて思考し判断するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝える力を養う。	運動における競争や協働の経験を通して、公正に取り組む、互いに協力する、自己の責任を果たす、参画する、一人一人の違いを大切にしようとするなどの意欲を育てるとともに、健康・安全を確保して、生涯にわたって継続して運動に親しむ態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配当 時数
1 学期	A 単元 体づくり運動 【知識及び技能】 体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 ・体づくり運動 ・レジスタンストレーニング ・柔軟体操 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・体を動かす楽しさや心地よさを味わい、体づくり運動の行い方、体力の構成要素、実生活への取り入れ方などを理解するとともに、自己の体力や生活に応じた継続的な運動の計画を立て、実生活に役立てることができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・体づくり運動に主体的に取り組むとともに、互いに助け合い高め合おうとすること、一人一人の違いに応じた動きなどを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	5
	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 種目選択 ・バスケットボール ・卓球 ・バドミントン ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	10
2 学期	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 種目選択 ・テニス ・ゴルフ ・バドミントン ・卓球 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	11
	C 単元 陸上競技 【知識及び技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するための多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 ・持久走 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 記録の向上や競争及び自己や仲間の課題を解決するための多様な楽しさや喜びを味わい、技術の名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、各種目特有の技能を身に付けることができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するための自己や仲間の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己や仲間の考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・陸上競技に主体的に取り組むとともに、勝敗などを冷静に受け止め、ルールやマナーを大切にしようとするなど、役割を積極的に引き受け自己の責任を果たそうとすること、一人一人の違いに応じた課題や挑戦を大切にしようとするなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	5
3 学期	E 単元 球技 【知識及び技能】 勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができるようにする。 【思考力、判断力、表現力等】 生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えることができるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保することができるようにする。	・指導事項 種目選択 ・バレーボール ・バスケットボール ・バドミントン ・卓球 ・教材 ・教科書、プリント、各用具 ・一人1台端末の活用 等	【知識・技能】 ・勝敗を競ったりチームや自己の課題を解決したりするなどの多様な楽しさや喜びを味わい、技術などの名称や行い方、体力の高め方、課題解決の方法、競技会の仕方などを理解するとともに、作戦や状況に応じた技能で仲間と連携しゲームを展開することができる。 【思考・判断・表現】 ・生涯にわたって運動を豊かに継続するためのチームや自己の課題を発見し、合理的、計画的な解決に向けて取り組み方を工夫するとともに、自己やチームの考えたことを他者に伝えている。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・球技に主体的に取り組むとともに、フェアなプレイを大切にしようとするなど、合意形成に貢献しようとするなど、一人一人の違いに応じたプレイなどを大切にしようとするなど、互いに助け合い高め合おうとすることなどや、健康・安全を確保したりしている。	○	○	○	8
							合計 39

高等学校 令和8年度(4学年用) 教科

英語

科目

論理・表現 I

教科: 英語
 対象学年組: 第 4 学年 組 ~ 組
 使用教科書: (VISTA Logic and Expression 三省堂)
 教科: 英語

単位数 2

単位

- 【知識及び技能】
 基礎的な語彙、文法を理解し、これらを用いて適切に英文を運用し、かつ正しい発音で発話することができる。
 日常的话题や社会的な話題について自分の考えや気持ち、情報等を論理の構成を工夫して表現することができる。
 【学びに向かう力、人間性等】
 間違いを恐れずに英語で話そうとする姿勢を持ち、かつ周りと協力、協調して学習に取り組むことができる。

単元	【知識及び技能】	【学びに向かう力、人間性等】
基礎的な文法、会話表現、基本単語を理解し、ワークシートの語彙、文法問題にも適切に答えることができる。正しいアクセント・発音・イントネーションで英語を話し、かつやり取りができる。	日常的话题や社会的な話題について自分の考えや気持ち、情報等を論理の構成を工夫して表現することができる。	日常授業で主体的に英語で発話しようとしている。ペアワークに積極的、協力的に参加することができる。ワークシートに集中して取り組むことができる。

単元	【知識及び技能】	【学びに向かう力、人間性等】
A 単元 【知識及び技能】 ・簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・振返り機能などを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・挨拶の仕方や教室英語、日付・天候の表現、基本単語を学ばせる。 ・ペアワークでリピート練習に取り組ませる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
B 単元 【知識及び技能】 ・簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・be動詞、進行形を用いて自己表現、物事の状況説明ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。Lesson1～3の学習を通じてやり取り、書く、発表についての活動を行わせる。 ・be動詞、一般動詞、進行形の用法をワークシートで復習させる。 ・共感の示し方、許可の求め方をペアで練習させる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
定期考査		
1 学期		
C 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、未来表現の用法を理解し、それらを用いて簡単な会話や英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・未来表現を用いて簡単な予定や状況説明ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・中学校における基礎の確認をする。 ・Lesson4の学習により、日常生活についての対話やインタビュー活動に取り組ませる。 ・未来表現will/be going toの用法をPPTとワークシートで学習。 ・誘い方、提案の仕方について学ばせる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
D 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、現在完了形の用法を理解し、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・自分の体験を英文で文書に伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson5の学習により、書くことと発表の仕方の基本を学習。 ・自分の経験したことの紹介をWS上で作成し、発表させる。 ・現在完了形(経験・継続)の用法をPPTとWSで学習。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
定期考査		
E 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、現在完了形の用法、比較の用法を理解し、それらを用いて簡単な英文を書き、かつ話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・比較を使って表現の仕方を伝えることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・1学期に学んだことを復習する。Lesson6の学習により、電子メールの書き方を学習させる。 ・現在完了形(完了/現在完了進行形)、比較(比較級/最上級/as...as) ・メールのあいさつ、比較クイズ 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
F 単元 【知識及び技能】 ・助動詞の用法を学び、それらを用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・理由を明確にしながら簡単な人物・状況説明ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson8の学習を通じて日常生活についてのスピーチ作成に取りませ、発表までできるようにする。 ・助動詞can, willの用法をPPTとWSで確認する。 ・理由の述べ方について学習させる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
定期考査		
2 学期		
G 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、助動詞の用法を、それらを用いて簡単な英文を書くことができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・事実を論理的な展開をしながら説明ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson9の学習を通じて地域活動やHP等について知り、社会的な視野が広がるようにする。 ・助動詞must, have to, should用法をPPTとWSで学習。 ・事実の伝え方について学ばせ、エッセイの作成に取り組ませる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
H 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、受動態の用法を用いて簡単な英文を書き、かつ話することができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・会話練習において適切に相手への同意ができる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson10の学習により日常生活での対話の仕方を学ばせる。 ・受動態の用法をPPTとWSで学習。 ・会話における同意の仕方を学び、ペアワークで練習に取り組ませる。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
定期考査		
I 単元 【知識及び技能】 ・基本単語、不定詞の用法を用いて簡単な英文を書いたり、話したりすることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・順序や出典、引用を適切に説明・提示できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。 ・挨拶や日常表現の練習に主体的かつ積極的に参加できる。	【指導事項】 ・Lesson11の学習により学校生活についての英文作成とスピーチに取り組ませる。 ・不定詞の表情的用法、形容詞的用法、副詞的用法をPPTとWSで学習。 ・順序や出典・引用のし方を学習。 【教材】 ・教科書、ワークシート(WS)、プロジェクター	【知識・技能】 ・語彙、文法を理解し、正しいアクセント・発音で発話ができる。 【思考・判断・表現】 ・日常の出来事や自分の考えを英語で表現することができる。 ・各場面に合った、適切な英語表現を用いてコミュニケーションができる。 【主体的に学習に取り組む態度】 ・間違いを恐れず主体的に英語で話そうとしている。 ・ペアワーク・グループワークに積極的かつ協力協調して参加できる。 ・辞書等で主体的に調べ学習ができる。
定期考査		
3 学期		

合計
79

年間授業計画 様式例

高等学校 令和8年度（4学年用）教科

国語 科目 実用国語

教科：国語

科目：実用国語

単位数：2 単位

対象学年組：第4学年

AE組

使用教科書：（新編 言語文化（東京書籍） 新編 現代の国語（東京書籍））

教科 国語

の目標：

【知識及び技能】

生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】

生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。

【学びに向かう力、人間性等】

言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

科目 実用国語

の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
生涯にわたる社会生活に必要な国語について、その特質を理解し適切に使うことができる	生涯にわたる社会生活における他者との関わりの中で伝え合う力を高め、思考力や想像力を伸ばす。	言葉のもつ価値への認識を深めるとともに、言語感覚を磨き、我が国の言語文化の担い手としての自覚をもち、生涯にわたり国語を尊重してその能力の向上を図る態度を養う。

	単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	領域				評価規準	知	思	態	配当 時数
			話	聞	書	読					
1 学期	単元『未来をつくる想像力』 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を増やせるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めることができる。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く筆者の考える「想像力」を理解し、学習課題に沿って実際の生活を見直し、情報社会における自己の在り方について考えを深め、話し合おうとしている。	・指導事項 書くこと ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 読むこと ア 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に確に捉え、要旨や要点を把握すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン ・一人1台端末の活用	○	○	○						14
	定期考査										1
	単元『スキマが育む都市の緑と生命のつながり』 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を増やせるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に確に捉え、要旨や要点を把握できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 粘り強く都市部の緑の在り方を述べた筆者の主張を理解し、学習課題に沿って生態系という新しい視点と資料との関連性を捉えながら自分の考えを深めることができるようになる。	・指導事項 書くこと ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 読むこと イ 目的に応じて、文章や図表などに含まれている情報を相互に関係付けながら、内容や書き手の意図を解釈したり、文章の構成や論理の展開などについて評価したりするとともに、自分の考えを深めること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン ・一人1台端末の活用	○	○	○						14
定期考査										1	
2 学期	単元『真の自立とは』 【知識及び技能】 実社会において理解したり表現したりするために必要な語句の量を増すとともに、語句や語彙の構造や特色、用法及び表記の仕方などを理解し、話や文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を増やすことができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に確に捉え、要旨や要点を把握できるようにする。 【学びに向かう力、人間性等】 積極的に現代の状況に関心をもち、筆者が述べる内容を理解し、自分の考えを深め、今までの学習を生かして「自立」という観点から他者と話し合いをしながら、自分の考えをまとめようとしている。	・指導事項 書くこと ウ 自分の考えや事柄が的確に伝わるよう、根拠の示し方や説明の仕方を考えるとともに、文章の種類や、文体、語句などの表現の仕方を工夫すること。 読むこと イ 文章の種類を踏まえて、内容や構成、論理の展開などについて叙述を基的に確に捉え、要旨や要点を把握すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン ・一人1台端末の活用	○	○	○						15
	定期考査										1
	単元『冬が来た』『少年の日』 【知識及び技能】 的景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を増やすことができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 「読むこと」において、文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価できるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】 進んで表現の効果を理解して詩を読み味わい、学習課題に沿って、作者のものの感じ方について考えようとしている。	・指導事項 書くこと ウ 我が国の言語文化に特徴的な語句の量を増し、それらの文化的背景について理解を深め、文章の中で使うことを通じて、語感を磨き語彙を豊かにすること。 読むこと イ 作品や文章に表れているもの見方、感じ方、考え方を捉え、内容を解釈すること。 ウ 文章の構成や展開、表現の仕方、表現の特色について評価すること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト、パソコン ・一人1台端末の活用	○	○	○						15
定期考査										1	
3 学期	国語常識 【知識及び技能】 実社会に必要な国語の知識や技能を身に付けることができるようになる。 【思考力、判断力、表現力等】 論理的、批判的に考える力を伸ばすとともに、創造的に考える力を養い、他者との関わりの中で伝え合う力を高め、自分の思いや考えを広げたり深めたりすることができるようになる。 【学びに向かう力、人間性等】	・指導事項 ウ 文や文章の効果的な組立て方や接続の仕方について理解を深めること。 エ 文章の種類に基づく効果的な段落の構成や論の形式など、文章の構成や展開の仕方について理解を深めること。 ・教材 単元プリント、漢字小テスト、PC	○	○	○						16
	定期考査									1	

合計	79
----	----

高等学校 令和8年度(4学年用) 教科

数学

科目

建築数学

教科: 数学 科目: 建築数学

単位数: 2 単位

対象学年組: 第 4 学年 AE 組

使用教科書: (新数学Ⅱ 東京書籍)

教科 数学

の目標:

【知識及び技能】

【思考力、判断力、表現力等】

【学びに向かう力、人間性等】

数学的活動を通して、数量や図形などに関する基礎的な概念や原理・法則についての理解を深める。

数学的な表現や処理の仕方を得得し、事象を数理的に考察し表現する能力を高めるとともに、数学的活動の楽しさや数学のよさを実感できるようにする。

積極的に基礎計算力を高め、授業中の記録を丁寧にノートにとり、学習している内容を復習できる習慣を身につける。

の目標: 数学における基本的な概念や原理・法則の理解を深め、事象を数理的に考察して処理する能力を高める。

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
定期考査において、数量や図形などに関する基礎・基本的な概念や原理・法則について理解度を図る問題を出題し、これらの問題を8割以上得点することを目標にする。	定期考査において、数量や図形などに関する、やや複雑な概念や原理・法則について理解度を図る問題を出題し、これらの問題を8割以上得点することを目標にする。	(1) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (2) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知 恵 感			配当 時数
			知	恵	感	
<p>指数の計算</p> <p>【知識及び技能】 指数が有理数になっても計算が正しく行えるようになる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 指数法則、冪乗根の性質を活用できるようにする。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>指数が0、負の整数、分数になった場合の計算</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。</p>	<p>【知識・技能】 指数が0、負の整数、分数になっても8割以上正しく計算できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 指数法則を活用できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎指数計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	7
<p>指数の計算</p> <p>【知識及び技能】 指数が有理数になっても計算が正しく行えるようになる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 冪乗根と有理数の指数の関係の関係を理解する。 指数関数のグラフがかけられるようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>冪乗根の計算、指数の拡張、指数関数のグラフ</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。</p>	<p>【知識・技能】 指数が0、負の整数、分数の計算になっても8割以上正しく計算できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 指数法則を活用できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎指数計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
<p>対数の計算</p> <p>【知識及び技能】 対数の意味、性質を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 対数の性質を理解し、対数と自然界の間の関係を理解できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>対数の概念、性質の活用</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。</p>	<p>【知識・技能】 対数の値を8割以上正しく計算できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 対数の性質を活用できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎対数計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	7
<p>対数の計算</p> <p>【知識及び技能】 対数の意味、性質を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 対数の性質を理解し、対数と自然界の間の関係を理解できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>対数の概念、性質の活用</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 不正解だった計算問題を再確認するために電卓として使用する。</p>	<p>【知識・技能】 対数の応用問題を8割以上正しく解決できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 対数の性質を応用できるようにする。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎対数計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	7
定期考査			○	○		1
<p>平面上のベクトル</p> <p>【知識及び技能】 成分表示と内積を理解する。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 図形への応用、計算で図形の性質ができることを理解する。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>ベクトルの和・差・数乗を計算できる。</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。</p>	<p>【知識・技能】 基本的なベクトルの性質を理解しているかどうか。 ベクトルを用いて図形の性質を理解できているかどうか。</p> <p>【思考・判断・表現】 ベクトルを用いて図形の性質を理解できているかどうか。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎的なベクトル計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	7
<p>微分</p> <p>【知識及び技能】 微分の公式を用いて導関数が計算できる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 微分の計算を行い、増減表を作成し、3次関数のグラフがかけられるようになる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>導関数を求め、増減表を作成し、グラフがかけられる。</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。</p>	<p>【知識・技能】 基本的な微分公式を覚えて活用できる。</p> <p>【思考・判断・表現】 3次以上の関数のグラフから方程式・不等式の問題を解くことができるようになる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎計算問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
<p>積分</p> <p>【知識及び技能】 不定積分と定積分の計算、面積との関係</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 積分計算と面積計算、積分公式を活用して計算できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>基本的な積分公式を覚え、活用できる。</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。</p>	<p>【知識・技能】 基本的な定積分計算ができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 図形に囲まれた図形の面積計算が求められる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎積分問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	8
定期考査			○	○		1
<p>積分</p> <p>【知識及び技能】 不定積分と定積分の計算、面積との関係</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 積分計算と面積計算、積分公式を活用して計算できる。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 教科書の練習問題、演習問題を積極的に取り組むようになる。</p>	<p>指導事項</p> <p>基本的な積分公式を覚え、活用できる。</p> <p>教材 教科書</p> <p>一人1台端末の活用 等 必要に応じて練習問題を配信する。</p>	<p>【知識・技能】 基本的な定積分計算ができる。</p> <p>【思考・判断・表現】 図形に囲まれた図形の面積計算が求められる。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 (1) 基礎積分問題を9割以上正解できるようにする。 (2) 毎回の授業で、ノートを丁寧にとれるようになる。 (3) 知識・技能が身につく課題を期限までに提出できる。</p>	○	○	○	15
定期考査			○	○		1

合計
79

高等学校 令和8年度

教科 工業

科目 課題研究

教科：工業

科目：課題研究

単位数：3 単位

対象学年組：第4学年 AE組

使用教科書：（実教出版「建築実習1」「建築実習2」「建築設計製図」）

教科 工業 の目標：

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連している技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

科目 課題研究 の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築の各分野について体系的・系統的に理解するとともに、相互に関連付けられた技術を身に付けるようにする。	建築に関する課題を発見し、工業に携わる者として独創的に解決策を探究し、科学的な根拠に基づき創造的に解決する力を養う。	課題を解決する力の向上を目指して自ら学び、工業の発展や社会貢献に主体的かつ協動的に取り組む態度を養う。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
<p>【知識及び技能】 設定した課題・問題について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した課題・問題について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 設定した課題・問題について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・ガイダンス ・課題の設定 (1) 作品製作 (2) 調査、研究、実験 (3) 産業現場等における実習 (4) 職業資格の取得 <p>・各自が設定した課題により、それぞれ研究を進める。</p>	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	42
<p>【知識及び技能】 設定した課題・問題について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した課題・問題について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 設定した課題・問題について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・研究のまとめを行う (1) 作品製作 (2) 調査、研究、実験 (3) 産業現場等における実習 (4) 職業資格の取得 <p>・発表の準備</p>	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	43
<p>【知識及び技能】 設定した課題・問題について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。</p> <p>【思考力、判断力、表現力等】 設定した課題・問題について課題を発見し、解決する力を養う。</p> <p>【学びに向かう力、人間性等】 設定した課題・問題について自ら学び、取り組む態度を養う。</p>	<p>指導項目</p> <ul style="list-style-type: none"> ・発表の準備 (1) 作品製作 (2) 調査、研究、実験 (3) 産業現場等における実習 (4) 職業資格の取得 <p>・発表会の実施</p>	<p>【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p> <p>【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。</p>	○	○	○	32

合計
117

高等学校 令和8年度

教科 工業

科目 建築実習 (建築系選択)

教科: 工業 科目: 建築実習 (建築系選択) 単位数: 2 単位

対象学年組: 第 4 学年 AE 組

使用教科書: (実教出版「建築実習1」、「建築実習2」、「建築計画」)

教科 工業 の目標:

【知識及び技能】工業の各分野について体系的・系統的に理解しているとともに、関連している技術を身に付けるようにする。

【思考力、判断力、表現力等】工業に対する課題を発見し、職業人に求められる倫理観を踏まえ合理的かつ創造的に解決する力を養う。

【学びに向かう力、人間性等】職業人として必要な豊かな人間性を育み、よりよい社会の構築を目指して自ら学び、工業の発展に主体的かつ協働的に取り組む態度を養う。

科目 建築実習 (建築系選択) の目標:

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
建築の各分野に関する基礎的・発展的な知識と技術を身につけ、工業の発展と環境・資源などの調和のとれたものづくりを合理的に計画し、実際の仕事を適切に処理する技能を身につけている。	工業技術に関する諸問題の適切な解決を目指して、自ら広い視野で思考し、基礎的な知識と技術を活用して適切に判断し、その結果を的確に表現し伝える能力を身につけている。	工業技術について主体的に興味・関心を持ち、その改善向上を目指して意欲的に取り組むとともに、社会の発展に役立つ技術開発を積極的に学ぶ態度を身につけている。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	評価規準	知	思	態	配 当 時 数
1 学 期 単元名「造形Ⅰ.Ⅱ」 【知識及び技能】 住宅計画・設計について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 住宅計画・設計について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 住宅計画・設計について自ら学び、取り組む態度を養う。	指導項目 ・造形Ⅰ (建築設計製図pp.46-109) 木構造住宅の計画と設計 ・造形Ⅱ (建築実習1 pp.187-195) 建築外観模型	【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	30
2 学 期 単元名「CADⅠ」 【知識及び技能】 2次元CADの基礎について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次元CADの基礎について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 2次元CADの基礎について自ら学び、取り組む態度を養う。	指導項目 ・CADⅠ (建築設計製図pp.182-193) 2次元CADの基礎	【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	30
3 学 期 単元名「CADⅡ」 【知識及び技能】 2次元CADの実践について理解させ、関連する技術を身に付けさせる。 【思考力、判断力、表現力等】 2次元CADの実践について課題を発見し、解決する力を養う。 【学びに向かう力、人間性等】 2次元CADの実践について自ら学び、取り組む態度を養う。	指導項目 ・CADⅡ (建築設計製図pp.182-193) 2次元CADを活用した建築図面	【知識・技能】 報告書などの成果や授業中の取組みなど指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【思考・判断・表現】 報告書などの提出物の成果や思考・判断など指導項目の内容について目標の達成度により評価する。 【主体的に学習に取り組む態度】 授業中の取組みや報告書などの提出物を指導項目の内容について目標の達成度により評価する。	○	○	○	19
合計						79

